

先生各位

ABC 分類についてのご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、認定 NPO 法人である「日本胃がん予知・診断・治療研究機構」から「新しい ABC 分類 胃がんリスク層別化検査（ABC 分類）2016 年度改訂版」運用の提案が報告されました。これを受け下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

● 検査内容変更

《変更日》 平成 29 年 4 月 1 日（土）受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.36	7050	ABC 分類 (A、B、C1、C2 群)	検査コード	7949	7050
	2348	ペプシノゲン I・II	項目名称 および 総合判定 表記 (下記参照)	胃がんリスク検診 (ABC 検診) (A、B、C、D 群)	ABC 分類
P.66	3937	ヘリコバクター・ ピロリ抗体		ペプシノゲン I・II (LA 法)	ペプシノゲン I・II
				ヘリコバクター・ ピロリ抗体(LA 法)	ヘリコバクター・ ピロリ抗体

		変更後		変更前	
		胃がんリスク検診 (ABC 検診)		ABC 分類	
		ヘリコバクター・ピロリ抗体 (LA 法)		ヘリコバクター・ピロリ抗体	
		陰性	陽性	陰性	陽性
ペプシノゲン I・II (LA 法)	陰性	A 群	B 群	A 群	B 群
	陽性	D 群	C 群	C 群	
				C2 群	C1 群

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 新規検査項目（次頁参照）と区別するため

● 新規検査項目

《受託開始日》 平成 29 年 4 月 1 日（土）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	胃がんリスク層別化検査 (D分類)	胃がんリスク層別化検査/E群 (D分類)
検査コード	7354	7355
JLAC10	該当なし	
検体量	血清 0.9mL	
保存・容器	冷蔵・A1→A2	
所要日数	4～8日	
検査方法	ペプシノゲンⅠ・Ⅱ：ラテックス凝集比濁法 / ヘリコバクター・ピロリ抗体：EIA法	
陽性判定基準	ペプシノゲンⅠ：70.0ng/mL以下かつペプシノゲンⅠ/Ⅱ比：3.0以下 ヘリコバクター・ピロリ抗体：3 U/mL以上	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ペプシノゲンⅠ・Ⅱ、ヘリコバクター・ピロリ抗体の判定および総合判定結果（7354：A、B、C、D群/7355：E群）を報告致します。 除菌治療者は「コード：7355」でご依頼ください。 	

《コード体系》

依頼コード	項目名称
7354	胃がんリスク層別化検査（D分類）
7355	胃がんリスク層別化検査/E群（D分類）
ヘリコバクター・ピロリ抗体（報告用コード）	
	7356：ヘリコバクター・：（-）、（+）
	7357：ピロリ抗体（EIA）
ペプシノゲンⅠ・Ⅱ（報告用コード）	
	7358：ペプシノゲン（LA）：（-）、（1+）、（2+）、（3+）
	7359：PGⅠ
	7360：PGⅡ
	7361：Ⅰ/Ⅱ比

《解説》

ABC分類（胃がんリスク評価）は、検診や人間ドック等で広がりを見せていますが、一方でヘリコバクター・ピロリ抗体検査が陰性（10 U/mL未滿）であっても、感染既往者や持続感染者が散見され、その中から胃がんが発見されることも少なくないことが問題視されています。

そこで、認定NPO法人からヘリコバクター・ピロリ抗体（EIA法）の判定基準を「陰性：3 U/mL未滿」とする旨の提案を受けて、今回新たに改訂された「胃がんリスク層別化検査（ABC分類）」2016年度改訂版に基づき、新規検査の受託を開始致します。

《総合判定》

(7354) 胃がんリスク層別化検査（D分類）				(7355) 胃がんリスク層別化検査/E群（D分類）			
		ヘリコバクター・ピロリ抗体（EIA）				ヘリコバクター・ピロリ抗体（EIA）	
		（-）	（+）			（-）	（+）
ペプシノゲン（LA）	（-）	A群	B群	ペプシノゲン（LA）	（-）	E群	
	（+）	D群	C群		（+）		

● 専用報告書の変更

【変更後】

医療機関	受付日	採取日
担当医	検体No.	報告日
患者名	様性別	年齢
生年月日	カルテNo.	

検査項目	結果	判定	総合判定
ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	U/mL		
	ng/mL		
	ng/mL		
ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	10U/mL以上が陽性		
ペプシノゲン 検査	ペプシノゲン I 70.0ng/mL以下かつPG I / II比3.0以下が陽性		

【胃がんリスク個別化検査 (ABC分類) 2016年度改訂版】

ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	(-) 3U/mL未満	(+) 3U/mL以上 10U/mL未満	10U/mL以上
	(-) A群	除菌する場合は 必ず内視鏡を 行うこと*	B群
(+) D群	E (Eradication) 群 (除菌群)		C群

※除菌する場合は、必ず他のヘリコバクテール・ピロリ検査を実施し、ピロリ菌の存在診断を行うこと

E (Eradication) 群 (除菌群)
ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、除菌判定の結果に関わらず、ABC分類の判定の対象にはなりません。E群 (除菌群) として区別します。

胃がんリスク検診 (ABC検診)

ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	(-) 3U/mL未満	(+) 3U/mL以上 10U/mL未満	10U/mL以上
	(-) A群	B群	C群
(+) D群	E (Eradication) 群 (除菌群)		C群

◎ この検査ですべての胃の病気がわかるわけではありません。結果についてはこの検査を受けた医療機関へお問い合わせ下さい。

株式会社 ファルコ バイオシステムズ



【変更前】

ABC分類 (胃検診) 結果報告書

医療機関	受付日	採取日
担当医	検体No.	報告日
患者名	様性別	年齢

検査項目	結果	判定	総合判定(タイプ)
ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	U/mL		
ペプシノゲン 検査	ng/mL		
	ng/mL		
	PG I / II比		
ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	10U/mL以上が陽性		
ペプシノゲン 検査	ペプシノゲン I 70.0ng/mL以下かつPG I / II比3.0以下が陽性		

(ABC分類とは?)
ヘリコバクテール・ピロリ菌の感染有無を調べる「ヘリコバクテール・ピロリ抗体検査」と胃粘膜の萎縮を調べる「ペプシノゲン検査」という2種類の血液検査を組み合わせて、「胃の健康度」をA、B、C (C1・C2) に分類する検査です。

【血液検査によるABC分類】

ヘリコバクテ ル・ピロリ 抗体検査	陰性	A タイプ	B タイプ
	陽性	C タイプ	
ペプシノゲン 検査	陰性	C2	C1
	陽性	C1	

下のいずれかに当てはまる方は正しい結果が得られない場合があります。

- 明らかに上部消化器症状のある方
- 上部消化管疾患治療中の方
- プロトンポンプ阻害剤服用中の方
- 胃切除後の方
- ヘリコバクテール・ピロリ除菌中または直後の方

◎ この検査ですべての胃の病気がわかるわけではありません。結果についてはこの検査を受けた医療機関へお問い合わせ下さい。

株式会社 ファルコ バイオシステムズ